



# はなみずき

成生小学校だより  
令和5年7月25日  
第5号  
校長 飯田 真理子

一人一人、そして、みんなで高め合っている子供たち

7月25日は1学期の終業式です。1学期74日間で、子供たちは一段と成長することができました。これもひとえに、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力、ご支援の賜と心より感謝申し上げます。終業式で、以下の3点について話をしました。



## 【廊下を歩く姿】

廊下を歩くのは「当たり前」のこと。ですが、つい走ってしまう子が多かったのは事実です。6年生が率先して、【歩くことを意識】して行動を改めていました。「当たり前」のことでも、「当たり前」にできる」ことこそ大切です。落ち着いたくらしにつながっています。

## 【あいさつの力】

地域の方やお客様から、「爽やかで、気持ちのいい挨拶だね。」と言われることが多かった1学期です。目を見て、自分から挨拶している子供が増えました。



## 【学びに向かう姿】

前から見た表情だけでなく、後ろ姿からも真剣さは伝わってきます。本気で学ぶ姿は、どこから見てもよく分かります。



## みんなが 楽しく・安全に過ごすために ～きまりを守る～【防犯学習教室】

7月13日に全校生を対象に防犯学習教室を実施しました。「どうして《きまり》があるのか」。それは、みんなのくらしを守るため。そして「おこない」は、「良いおこない」「普通のおこない」「悪いおこない」と分類され、悪いおこないの中には「犯罪」が含まれるというお話でした。常に、自分のおこないがどれにあてはまるかを考えて行動することが大切だというご指導でした。5年生のふり返りの一部を紹介します。



～真剣に話を聞きました。今までぼくは、遊びに行く時に親に言わないで自分勝手に遊びに行くことが多く、いつも帰ってきた時にお母さんが心配していました。これからは、やることをちゃんと守り、安全に生きていくように絶対に守りたいです。～

～身の回りにはすごくいっぱい危険があるんだと思いました。物を奪うことや悪口は、子供だから許されるものではないので、気をつけて生活します。積極的に質問ができてうれしかったです。～

～やっぱりルールやマナーを守らないと犯罪につながり、施設に行かなければならないことになるので、万引きなどは絶対にしない、ということがわかりました。インターネットでの事件もあるし、被害は去年1年間で1732人もいたから（インターネットは怖いなあ）と思いました。～

～なぜルールやマナー、法律があるのかや、ネットだから何をやっても大丈夫じゃなくて、ネットでもルールやマナーがあるのは「普通」「当然」「やらなくちゃいけないこと」と思っていました。みんなが怯えずに、楽しく過ごすためなんだと思いました。14歳未満と以上では、法の裁き方が違うことが、よく考えられているなと思いました。～

◆講話では、ゲームやYouTubeについての話もありました。2時間以上など、時間が長くなればなるほど、身体上の問題（目が痛くなる・腰が痛くなる）や睡眠障害を招く等の弊害が起こるので、【時間を決める】ことが大切と念押しされました。夏休みにもなりますので、再度お子さんと約束を確認してください。よろしく願いいたします。

### 《学校閉庁について》

8月14日（月）～17日（木）の期間は「学校閉庁」とさせていただきます。命に関わる事故や緊急の事案は、お知らせしてあります「緊急連絡専用アドレス」にご連絡いただくか、天童市教育委員会《654-1111（内線822）》にご連絡ください。

**《不審者事案については急を要するため、すぐ「警察署」に連絡をしてください》**

\*上記期間と土・日曜日、祝日を除き、平日は、通常通り午前8時20分から午後4時50分まで職員が学校にあります。何かございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

### 8月行事予定

20日（日） PTA 資源回収  
28日（月） 2学期始業式



29日（火）～ 元気アップ週間  
31日（木） ひなたぼっこ読み聞かせ



◆夏休み期間中、校舎内全ての照明設備がLEDに変わります。敷地内で工事車両が往来したり、校舎内は足場を組んだりしての大きがかりの作業となります。また同時に、図書室の改修工事も行います。子供たちに影響はありませんが、ご用があって来校なさる場合には、十分に気をつけてくださいますようお願いいたします。